

【地球環境工学科 環境防災工学コース】

*コース移行は本人の希望と2年前期までの成績を考慮し決定

こんな人にお勧め

- 数学・物理・化学の力を総合して地球環境問題に貢献したい
- 水質などを化学的に分析する技術を身につけて、環境を守る仕事につきたい
- 災害が起こる仕組みやそれを防ぐ方法を学び、社会で活躍したい
- 寒冷地に特有の地盤災害、地震防災、災害地形を勉強したい
- CADやGIS・GPSなど、最先端の調査・設計技術を身につけたい
- 将来は南極観測隊員になって、地球環境問題の最前線を研究したい
- 海底にある自然界のメタンハイドレート の性質を詳しく研究したい

入学

地球環境工学科

| 基礎教育 | | | | 専門教育：環境防災工学コース | | | |
|--|----|----|----|---|-----|---|---------------|
| 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | |
| 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 学科所属 | | | | コース配属 | | 研究室配属 | |
| 基礎・教養・基礎専門導入科目 | | | | 専門コア | 専門I | 専門II 卒業研究 | 卒業研究 専門III |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎工学基礎学力の向上と柔軟な発想力と広い視野を強化 <ul style="list-style-type: none"> ・工学専門分野を学ぶ上で必要となる、数学、物理、化学といった工学基礎科目を充実 ・国際社会で活躍するための能力を育成するための科目を充実 ・柔軟な発想や特定の専門分野に偏らない幅広い視野を育成するリベラルアーツ科目を充実 ◎主体的に「学ぶ力」や多面的・融合的かつ協働的に「考える力」を修得 ◎工学技術者としての倫理観や職業観を修得 ◎学科・コースの教育目標および専門分野の理解と学習意欲の向上 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ◎環境系・防災系に関する基礎学力と問題解決能力の育成を重視 ◎地球環境、寒冷地の自然、環境工学および防災工学に関する基礎並びに応用科目、関連する周辺分野の科目や実験を配置 ◎様々な視点から環境と防災に関する学習が可能 ◎環境防災分野の専門技術者に必要とされる知識を修得させ、データ解析能力、実践力、コミュニケーション能力を有し、環境工学分野や防災工学分野で活躍できる能力を修得 | | (指導教員専門分野) <ul style="list-style-type: none"> ・社会環境系 ・化学系 ・マテリアル系 ・他専門分野系 | |
| 【特徴】 | | | | ◎資格取得に必要な選択科目等 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・基礎教育の充実、アクティブラーニングの充実、科目ナンバリング制導入 ・他コースの科目も履修可（広い視野と多面的・融合的思考力の育成） ・学部・大学院の連続性、接続性を重視したカリキュラム編成 | | | | | | | |
| 基礎教育 | | | | 専門教育：エネルギー総合工学コース | | | |
| 基礎教育 | | | | 専門教育：先端材料物質工学コース | | | |
| 基礎教育 | | | | 地域未来デザイン工学科 各専門コース | | | |

卒業

卒業後の主な進路

- 北見工業大学大学院 博士前期課程**
- 地方・国家公務員**
国土交通省、北海道、東京都、札幌市、北見市 など
- 建設・環境コンサルタント**
日水コン、応用地質、いであ、エコクス など
- 建設業**
ゼネコン
(清水建設、大林組、竹中土木 など)
マリコン
(五洋建設、不動テトラ など)
設備工事
(水道機工、大気社 など)
- 製造業**
窯業・土石製品製造業
共和コンクリート工業 など
木材・木製品製造業
丸玉産業 など
化学工業
東海化成工業 など
- 電気・ガス・水道業**
月島テクノメンテサービス、岩見沢ガス、北海道電力 など
- 情報通信業**
- 複合サービス事業**
農林水産業協同組合、ホクレン、JAきたみらい など
- 運輸業、郵便業**
JR東日本、日本郵政 など

| 育成能力 | 養成人材像 |
|--|--|
| 環境工学および防災工学関連分野の技術者として必要な基礎知識に加え、寒冷地特有の自然環境や災害について、その計測や保全、防災や減災を実現するための専門知識を育成する。 | 地球環境、寒冷地の自然、環境工学および防災工学に関する基礎知識と専門知識があり、人々の安全・安心な生活に対する社会の要請に応えられる能力を有する人。 |